

地域とともに歩む学校

川根小学校



平成30年度

広島県へき地小規模校教育研究大会



校長名 新宅 敦彦
 教職員数 5名
 所在地 安芸高田市高宮町川根1920
 TEL 0826-58-0005
 FAX 0826-58-0051
 URL <http://www.kawane-e.hiroshima-c.ed.jp>
 E-mail kawane-e@hiroshima-c.ed.jp

児童生徒数・学級数 (平成29年5月1日現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級		総計
							知的	自情	
学級	0	1	1	0	1/2	1/2	0	0	3
男子	0	1	4	0	2	3	0	0	10
女子	0	2	4	0	1	2	0	0	9
計	0	3	8	0	3	5	0	0	19

校区の様子

市内の最北に位置し、島根県と隣接した中山間地である。標高は、市内で最も低く130m。校区東を江の川が北流している。中山間へき地、少子・高齢の過疎地域であるが、川根地域振興協議会を中心に、福祉・環境・教育に視点を当てて、まちづくりが進められている。こうした自治活動は、全国でも注目され、視察訪問も多い。

学校教育目標

夢と志をもち、自らを高め、みがき合う児童の育成

めざす学校像

◇活気がある学校(挑戦) ◇信頼される学校(協育) ◇つながる学校(郷土への誇り)

めざす子ども像

☆かんがえる子供(自律) ☆わかりあえる子供(つながる) ☆ねばりづよい子供(やりぬく)

研究主題

学び合い、深く考える児童の育成
 ~自分や友だちの考えをつなぎ学び合い、思考を深める算数科の授業づくり~

特色ある教育活動

(1) 主体的に学ぶ力を育成する授業づくり

- 既習事項を活用し、自ら意欲的に学ぶ子供を育てる。
- 友だちの考えを聴いて自分の考えを伝え、学び合う授業を工夫する。
- 自分の考えを積極的に伝え、書く活動を充実させる。
- 学習規律を身につけさせる。(川根小 授業の10ヶ条)
- 読書活動を推進する。

(2) 地域と連携した活動や学校行事を通して、自主的・実践的な子供を育成する。

- 学校行事・児童会行事を通して、目標をもって意欲的に取り組み実践できる子供を育成する。
- 「まごころネットワーク活動」による地域高齢者との交流活動に取り組み、自他を大切にする子供を育てる。役に立っているという自己有用感を育む。
- 地域を教材とした教育活動を積極的に仕組み、郷土を愛する子供を育てる。

(3) 自分の思いや考えを伝える力を育てる表現活動

- 行事を通して積極的に表現活動に取り組み、成就感を高め自己肯定感を向上させる。
- 各種応募に積極的に参加し、自己表現力に生かす。

(4) 自転車・一輪車の活用による活動

- 交通安全子ども自転車大会への参加や自転車通学により、交通安全の意識を高める。
- 一輪車を活用する取組を通して、運動能力・自己肯定感の向上を図る。